



すなおにあかるく

発行/文京区教育委員会 教育総務課 編集/文京区青少年委員広報誌編集委員会 TEL: 03-5803-1302



遊びと学びのキャラバン隊 第2回 文の京小学生クイズ大会

平成29年12月10日 in 湯島小学校

今年で2回目の開催となる小学生向けクイズ大会。今回は湯島小学校の体育館をお借りして開催しました。

学校も学年も違う小学生が6チームに分かれて、全75問のクイズに挑戦しました。

クイズは4コマの授業形式で出題しました。まず、1時間目の「教科の問題」では、各学年の教科書から出題されました。国・算・理・社など様々な教科からの問題に、普段の学校での勉強を思い出し、みんな落ち着いて解答していました。2時間目の「総合問題（楽しい3択）」では、ジャンルに関係なく様々な問題が出ましたが、どのチームも知恵をしばり、正解を重ねていきました。3時間目の「特別授業」では、会場の保護者が片足立ちや万歩計を付けての足踏み運動に挑戦し、その順位当てに各チームは熱中しました。そして、最後4時間目の「早押しクイズ」では、各チームの代表が舞台のボックスに座って難問に挑戦しました。代表の小学生は、大勢の観客が見つめる中でも緊張することなく、クイズ王を目指してひらめきと実力を発揮しました。



▲優勝チームにはお菓子の特大トロフィーが贈られました。

当日初対面の子どもたちでしたが、クイズが進むにつれて互いに打ち解けていき、声援や相談などでチームワークを発揮する姿が印象的でした。

当日の問題に挑戦！

- 第一問** オリンピックは何年おきに開催されるでしょう？
- 第二問** 次のうち、国語辞典で一番早く出てくる言葉はどれでしょう？
①トランポリン ②トランプ ③トランペット
- 第三問** 理科の問題。てこの原理で、3つの力といえば「力点」「作用点」とあと一つは何でしょう。
- 第四問** 東京23区で驚くほど洗濯物が乾く区はどこでしょう？

答え：①2年（夏と冬2年おき）②トランプ ③支点 ④荒川区（あら、乾く）

前日準備の様子を一部紹介します！



▲トロフィーを支える林委員と塚本委員



▲リハーサルに余念のない寺門委員

第47回 中学生サミット連絡会

平成29年
12月2日(土)



- テーマ① 生徒会活動で悩んでいる事とその改善点
- テーマ② 授業や行事でクラスをまとめる方法・工夫

第47回目となる中学生サミット連絡会は、12月2日(土)に第十中学校にて中学校生徒会役員が一堂に会し行われました。ひざを突き合わせて議論するグループディスカッションの形式により、初対面の壁を低くし、活発な意見を出し合いました。この場で生徒会役員が一生懸命考えたことは、各校の生徒会活動をより幅広いものにしていくことと思われま

す。学校によって抱える課題はそれぞれでも、課題を解決しようとする生徒会役員の熱意は同じです。グループディスカッション後の全体会では各班の意見をまとめました。さらにその後のランチサミットでは、軽食をとり、中学生だけの空間で親睦を深めながら有意義な話をする事ができたように思います。閉会時の生徒達の楽しげで晴れやかなまなざしは、早く学校に戻って生徒会活動に着手したがるようにも見えました。

終了時のアンケートには積極的な意見や感想が多く、今日の会から得たことを実践してみたいといった意欲が伝わってきました。



▲当日来られなかった生徒のために、青少年委員が動画を撮影しました。



▲ランチサミットではリラックスして話し合いました。

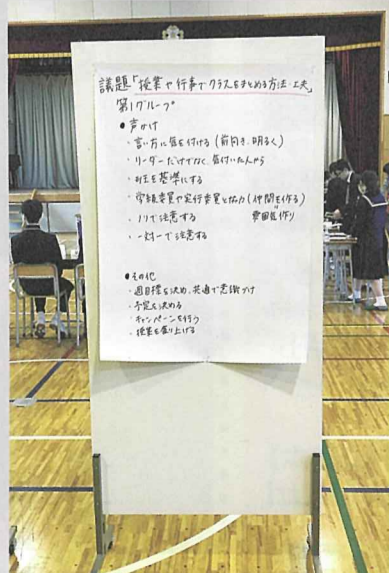
当日の意見を一部紹介します！

テーマ①について

- あいさつを返してくれない事が多いため、あいさつ強化月間を設ける。
- ベルマークやペットボトルキャップの回収について、校門に立って地域の方にも協力を呼びかける。
- 生徒会で使った資料がまとまらないため、箱やファイルを活用する。

テーマ②について

- 注意をするときは、前向きに明るい言い方を心がける。
- 休み時間に暴れている人に対して、ルールを設ける。
- 授業中などに、私語をしてはいけない空気を作る。



第十中学校生徒会の皆様、
前目からの準備ありがとうございました！

まなびの合宿

平成29年
8月19日(土)～
8月21日(月)



長野県の八ヶ岳にて16人の小・中学生と共に2泊3日の合宿を行いました。初めて顔を合わせる子どもたちは、学園に到着してすぐに取り組んだ「チームの旗作り」の共同作業と、フライングディスクですぐに打ち解けることができ、親元から離れて不安そうな顔もすぐに笑顔に変わっていきました。

参加者は3日間の合宿の中で、10時間の勉強チャレンジや、3時間のスポーツチャレンジを行い、その他にも、朝の散策や、フライングディスク、打ち上げ花火、キャンプファイヤー、肝試し、水風船での水遊びなど、多くの活動に一生懸命に取り組みました。

また、今回は、介護事業所ケアワーク弥生の森近恵梨子先生をお招きし、「介護福祉」に関する学習として、お年寄りについての座学と車いす体験、そして子ども同士での食事介助体験なども行いました。学びの合宿では初めての試みでしたが、全員もれなく体験をし、自分たちの身近にいるお年寄りについて、改めて考えるよい機会になりました。



はたちのつどい

平成30年
1月8日(月)



文京区では1939名の新成人が晴れの日を迎えました。新成人とご家族の皆様、青少年委員一同心よりお祝い申し上げます。

はたちのつどいが開催された文京シビックホール「響きの森文京公会堂」には文京区立小学校全20校から、新成人の皆様が卒業時の恩師より心温まる祝辞が届きました。

文京区青少年委員会では、新成人から祝辞をいただいた恩師へ晴れ姿の写真つきメッセージカードを贈る「文の恩返し」コーナーを設けました。新成人の皆様は誇らしげな写真とともに、恩師へのお礼の言葉のほか、近況や今後の目標などをカードに記入されていました。

お預かりしたカードは、責任を持って先生方にお届けいたします。



チャレンジウォーク

平成29年
11月25日(土)～
11月26日(日)



『オーバーナイトウォーク 文京区の夜を知ろう』をスローガンに、チャレンジウォークを開催しました。今回は文京区の小・中学校の夜の姿の探索です。

11月末とはいえ、比較的暖かい気候の中、小・中学生、保護者、PTAの皆さま約40名で、シビックセンターをスタート地点、本郷児童館をゴール地点とし3グループに分かれて文京区を探索しました。自分たちでルートを決めて、文京区立小学校20校、中学校10校をめぐり、各校に到着する度に用意されたクイズを解いて得点を獲得していきました。

また不定期に区内に現れる青少年委員(若干の変装あり)を、メールのヒントを参考に探し当てて、ボーナスポイントを獲得するゲームも行い、朝まで楽しく活動することができました。夜の文京区の様子や自分の学校以外の様子を見て回ることによって地域の特徴を知ることができ、また、普段経験できない時間帯に20数キロという非常に長い距離をチームで協力し合いながら歩ききることで、大きな自信を身につけることができました。今後もより多くの子どもたちにぜひ参加してほしいと思います。



▲道中、青少年委員が変装したモンスターも出現しました。



▲朝まで無事に歩ききりました。

コミュニティ・プラザ

平成30年
1月28日(日)



▲青少年委員の合唱で幕を開けました。

今年で24回目となるコミュニティプラザが1月28日(日)にシビックホール小ホールにて開催されました。今回は、出演団体16組、出演総数150人、観客はのべ520人を超える方が集まり、会場は常に熱気に包まれていました。

出演者は、幼稚園児から社会人まで幅広く、全員が日ごろの練習成果を十分に発揮しました。リハーサルでは固かった表情も本番では笑顔に変わり、出演後は充実した顔になる子も多くいました。

b-lab(文京区青少年プラザ)との関わりも3年目です。今回は出演だけでなく、司会や舞台設営も日頃b-labに通う中高生が担当しました。最初は緊張していた司会の生徒も、終盤では笑顔で、観客の反応を読み取れるまでになりました。

今回の成功にあたり、出演及びご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

今回は、25回目の節目の年となります。どのようなパフォーマンスがあるか、今から楽しみにしていただければと思います。



これまでの活動を振り返って

今年の3月で任期を終える青少年委員3名から、これまでの活動の紹介とメッセージをお送りします。

宝川 順子 (関口台町小学校・5期目)

「青少年委員って何をやるのですか？」そんな言葉を発していた私が多くの方々と出会い刺激を受け、人間として成長できた10年間。苦あれば楽あり、波瀾万丈な年月でしたが、ここでしかできない貴重な体験をさせていただきました。

1期目は広報部として広報誌を作りながら事業に参加し、個性的で意識の高い先輩方に囲まれた楽しい日々。2期目は育成部としてリーダーや子どもたちと深く関わり合い、共に歩きました。思えばここで初めて本格的登山も経験しました。3期目は自己の能力不足に落ち込み苦悩の繰り返し。青少年委員会としても転機となる年でした。4期目は苦手な分野に挑戦しましたが、試行錯誤の繰り返し。そして5期目、やっと青少年委員として周りを見渡せる余裕もでき、今までやってきた軌跡を多少なりとも残せたように思います。

他の何物でもない青少年委員ならではの立場を生かしつつ、子どもたちの笑顔のために青少年の未来のために、今何が出来るかを考えながら一つ一つ活動してきました。やり残したことも多々ありますが、この激動の時代を乗り越えられたのは我々の団結力や建設的姿勢があったからこそと胸を張ることができます。

今後は同じ思いを持ったメンバーに道を譲り、文京区民が大好きな私たちの街を作るため、青少年委員の力を添えてほしいと願っています。

これまで関わっていただいたすべての皆様にあつたけの感謝の気持ちを込めて。ありがとうございました。



▲(写真左)まなびの合宿のキャンプファイヤーで火の女神様を担当。(写真右)まなびの合宿に向かうバスの中で同期の甲野さんと。

甲野 三枝子 (第八中学校・5期目)

青少年委員の仕事の思い出はとて多々ありますが、心に残ったことを記します。

委員との関わりは私にとって財産となっています。地域だけだった仲間が文京区に広がり、新島の委員とも繋がりを持つことができ、委員としての活動の場がより深くなりました。

3期までお世話になったリーダーとの出会いは、事業の活動の中で学生の考える事、やりたい事を一緒に考える事によって、学ぶことも多く我が家の子どもとの関係を改めて考えさせてくれる良い機会にもなりました。

事業に参加してくれた小・中学生と担当校である八中生の成長を見ることは、終わりになるのが残念な位、素晴らしいものでした。

最後に八中生についてです。写真は八中での百人一首大会の一場面です。冬休みの宿題の成果を引き出し、真剣に取り組んでいます。隣の教室では受験生である3年生が進学について、最後の注意事項を学んでいて、3年間という短い時間を精一杯学んでいる姿を、間近で接することが出来た事はとても幸せなことでした。



▲ 第八中学校、百人一首大会の様子。

石田 幸雄 (本郷台中学校・4期目)

委員として力を入れている活動は学校と地域とのパイプとしての役割です。学校行事が円滑に開催されるように湯島・本郷地区の行事・町会イベント等の地域行事の開催日程の情報提供をしています。また本郷台中学校生徒が参加する「地域子どもプラザ」などの事業を開催している湯島青少年健全育成会や多くの生徒が利用するb-lab(文京区青少年プラザ)等の地域青少年団体との情報交換・事業連携をしています。そして日常の生徒の登下校の様子や地域行事での活躍を学校運営連絡協議会等で報告しています。

また、青少年委員会の会長になってからは素晴らしい経験をさせていただきました。それは青少年委員会の事業等で区内の区立小中学校の30校全校を訪れる事ができたことです。文京区内には区立の小中学校が20校、中学校が10校あり、そこに子どもたちは通っています。以前、私は公立学校だから何処の学校に通っても、あまり変わらないのではと、思い込みがありました。ところが、

それぞれの学校を訪れてみますと外観はもちろん玄関、廊下、教室等の校内の雰囲気、体育館、プールなどの設備等様々な所が学校毎に随分と違うことを発見できました。そして、あらためて文京区の小学校・中学校各学校の伝統・歴史性を感じる事ができました。



▲ 地域子どもプラザにて、本郷台中生徒会長と。
▲ 本郷台中展示発表会にて、齊藤正富校長先生と。

事務局より

この3月で数名の青少年委員が退任します。そのうち、今年で任期満了となる3名の委員からメッセージをいただきました。

それぞれ忙しい中、文京区の子どものために精力的に活動をし、数々の事業を成功に導いて来たその姿には、私たちも常に励まされてきました。

今後も教育委員会及び青少年委員の活動を温かく見守りください。

教育長 南 新平



青少年委員の皆様には、日ごろより各学校での活動やイベントなどにより、文京区の青少年の健全育成に多大なるご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

今回退任される青少年委員の皆様におかれましては、これまでのご活躍に、厚く御礼申し上げます。引き続き、子どもたちの健やかな成長を見守ってくださいますようお願い申し上げます。

ボランティア学生スタッフを募集しています!

青少年委員会では共に事業を盛り上げてくれるボランティア学生スタッフを募集しています。

原則として区内在学・在住の高校生以上が対象です。詳しくは文京区教育委員会教育総務課またはお近くの青少年委員までお気軽にお問い合わせください。

インフォメーション

各青少年委員の活動内容や、今回ご紹介仕切れなかった活動報告・行事予定などは、青少年委員会のホームページに掲載されています。また、facebookでは最新の活動をリアルタイムで配信しています。この機会に是非ご覧ください。

【ホームページアドレス】
<http://www.bunkyoseishonen.com/>

【facebookアドレス】
<http://www.facebook.com/bunkyoseishonen/>

